

Doヒート超快温フリースジャケット クイックガイド



1.本体にモバイルバッテリーをつないで温めよう



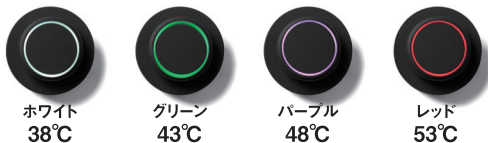
左ポケットにある接続ケーブルをモバイルバッテリーに差し込んでください。



差し込んだ後、左ポケットの中に入れてください。また、ヒーターのスイッチはジャケット内側に付いています。

2.ボタンを押して温度を設定しよう

温度設定コントローラーは、お好みに合わせて4段階の温度に調整可能です。20秒でぼかぼか温度になります。



室内向き

外出向き

3.電源をOFFにするには

ボタンを
長押しすると
電源が
OFFになります。



モバイル
バッテリーを
はずします。

※モバイルバッテリーは付属していません。別途ご用意ください。
USB-Aポート出力 5V 2A以上のモバイルバッテリーを推奨。

困ったときはお電話ください!



受付時間 9:00~21:00 年中無休(年末年始を除く)



0120-178-788

DoCLASSE

安全上のご注意 必ずお守りください

- ◆お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるもの。

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

⚠ 注意

- ◆発熱機能の使用中に熱いと感じた際には、すぐに発熱機能の使用を中止してください。
- ◆就寝時は低温火傷を生じやすいので、ご使用はおやめください。
- ◆**バッテリーはUSB5V/出力2A以上/容量5000mAh以上を使用してください。この規定以外のバッテリー使用の際は責任を負いかねます。**
- ◆洗濯の際はバッテリー及び接続コードを必ず外してください。取扱いは品質絵表示をご覧ください。
- ◆ベースメーカーを装着されている方は、ベースメーカーの取扱説明書及び担当医師の指示に必ず従ってください。

洗濯方法のご注意

バッテリーは必ず外してください。取扱いは品質絵表示に従ってください。

- ◆ヒーターを内蔵していますので、絞らないでください。
(断線の可能性があります)
- ◆付着した汚れを落とす際、シンナーやベンジンなどは使用しないでください。
ブラシなど固いもので汚れを落とすこともお避けください。
- ◆再はっ水加工は故障の原因となりますのでお避けください。
- ◆水洗い(手洗い)が可能です。(製品により取扱いが異なりますので品質絵表示にてご確認ください。)

お願い

- ◆本製品はマイナス20℃～40℃以外の環境では使用しないでください。
- ◆本製品は湿気がない乾燥した場所で保管してください。
- ◆本製品(特にバッテリー)に直接衝撃を与えないでください。もし、製品に損傷があった場合、すぐに使用を中止し、販売店にお問い合わせください。
- ◆本製品を人に譲り渡すときは、必ず本書を添付してください。
- ◆お子様が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を正確に教えてください。
- ◆使用しない場合は乳幼児の手に届かないところに保管してください。
- ◆充電中、ラジオやテレビなどに雑音が入るときは、ラジオやテレビから遠ざけ、なるべく離れた場所で充電をしてください。
- ◆硫黄成分のある所での着用はお避けください。

⚠ 警告

- ◆本製品は火気の近くに置かないでください。
- ◆本製品に内蔵されたヒーターを分解したり、修理、改造しないでください。火災・感電の原因になります。
- ◆高温の場所で本製品は発熱機能を使用しないでください。火の近くや、ストーブなど暖房器具のそば、こたつの中などで使用すると故障や火傷の原因となります。
- ◆カイロや湯たんぼ等、他の発熱・保温機能を有する製品と一緒に本製品の発熱機能を使用しないでください。発熱・保温機能を有する製品の温度が上がりすぎ、火傷の原因となります。
- ◆発熱機能によって、低温火傷を起こす恐れがあります。次のような方は使用する際に十分注意してください。
皮膚感覚の弱い方、発熱機能の温度調節ができない方、身体の不自由な方、糖尿病など血行に障害のある方、乳幼児。
- ◆本製品を分解し、ヒーターが直接肌に触れるような状況で発熱機能を使用しないでください。
- ◆異常・故障を感じた際には、直ちに使用を中止し、すぐに発熱機能の電源を切り、販売店、もしくはお客様相談室までご連絡ください。そのままの状態で使用すると発火・発煙/感電/けがに至る可能性があります。
- ◆濡れた状態で発熱機能を使用しないでください。液体がヒーター又はバッテリー部に入ると発熱、感電、故障の原因となります。
- ◆濡れた手でコネクタ接続やバッテリーを操作しないでください。
- ◆本製品の発熱機能で物を温めないでください。火災やけがの原因となります。
- ◆バッテリーを保管される際は、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ◆本製品を折り畳んだ状態で発熱機能を使用しないでください。火災・感電の原因になります。

■低温火傷について…

- ◆低温火傷は、体温より高い温度の発熱体を長時間あてていると、紅斑、水泡等の症状をおこす火傷のことです。なお、自覚症状をともしないうちに低温火傷になる場合もありますのでご注意ください。

【低温火傷と温度の関係】

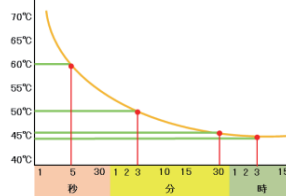
火傷を起こす温度は時間と関係があります。

目安の温度と時間

○44℃では約3時間～4時間

○46℃では約30分～1時間

○50℃では約2分～3分



■低温火傷防止のために…

- ◆一時間に一回程度、肌の状態を確認してください。異常があった場合はすぐに使用を中止し、医師に相談してください。
- ◆熱すぎると感じたときにはすぐに使用を中止してください。
- ◆就寝時は使用しないでください。